

松江市保健衛生課
Tel：0852-28-8285
Fax：0852-28-8118

1. 全数報告感染症（一～五類）【 】は無症状病原体保有者を再掲
結核が 1 件、日本紅斑熱が 1 件、レジオネラ症が 1 件、
播種性クリプトコックス症が 1 件、百日咳が 3 件報告されています。

◆重症熱性血小板減少症候群(SFTS)や日本紅斑熱など、マダニに咬まれることによって引き起こされる疾病が相次いで報告されています。マダニの活動が活発化する春から秋にかけては、野外での活動の際、マダニに咬まれないよう注意が必要です。

◆松江市内で百日咳の流行が続いています。非常に感染力の強い感染症で、乳幼児は重症化することがありますので特に注意が必要です。予防にはワクチンが有効ですので、接種可能月齢（生後 2 か月）になったら、できるだけ早めに予防接種をお受けください。また、症状がある方は早めの受診と、手洗いやマスクの着用などの感染予防を心がけましょう。
感染症情報については、松江市のホームページをご覧ください。
（暮らしのガイド ＞ 健康・福祉 ＞ 保健衛生（感染症など） ＞ 感染症情報）

2. 定点報告五類感染症

◆A群溶連菌咽頭炎の定点当たりの報告数は 4.0 人で急増しました。のどの痛みや発熱等を主症状とする疾病で、保育施設等では集団発生する場合がありますので、手洗いやマスクの着用などの感染予防を心がけましょう。

◆伝染性紅斑の定点当たりの報告数は 2.3 人で、警報レベル開始基準値(2.0)を超える流行状況です。小児を中心にみられる発しん性の感染症で、両頬がリンゴのように赤くなることから、「リンゴ病」と呼ばれることもあります。多くの場合、微熱やかぜ症状の軽症で自然に回復しますが、免疫のない女性が妊娠中に感染すると、胎児水腫や流産を引き起こす可能性がありますので、特に注意が必要です。

＜定点医療機関からの患者報告数(定点当たりの報告数を記載しています。)＞

区 域	松 江 市			島根県（松江市分を含む）		
週	第 21 週	第 22 週	第 23 週	第 21 週	第 22 週	第 23 週
疾病名／期間	5/19～5/25	5/26～6/1	6/2～6/8	5/19～5/25	5/26～6/1	6/2～6/8
インフルエンザ	0.2	0	0	0.4	0.1	0.2
新型コロナウイルス感染症	1.2	0.2	0.2	0.7	0.5	0.6
急性呼吸器感染症 (ARI)	70.4	65.6	77.6	56.6	58.6	61.4
RS ウイルス感染症	0	0	0	0.3	0.5	0.1
咽頭結膜熱	0	0.3	0.5	2.3	1.0	1.3
A 群溶連菌咽頭炎	2.3	1.8	4.0	1.2	1.0	2.4
感染性胃腸炎	2.8	3.0	3.5	11.7	10.3	13.7
水痘	0.3	0	0.3	0.6	0.7	0.5
手足口病	0.3	0	0.5	0.1	0	0.2
伝染性紅斑	1.0	1.3	2.3	3.7	2.5	2.5
突発性発しん	0	0.3	0.3	0.5	0.3	0.4
ヘルパンギーナ	0.8	0	1.3	0.4	0.6	1.9
流行性耳下腺炎	0.3	0	0.3	0.2	0	0.2
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0.3	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0.4	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタ)	1.0	0	0	0.6	0.6	0.4